

令和2年11月 岡山市教育委員会定例会 会議録

1 開催日	令和2年11月24日(火)		
2 開会及び閉会	開会	14時00分	
	閉会	14時23分	
3 出席委員	教育長	菅野和良	
	委員	妹尾直人	
	委員	片山美香	
	委員	河内智美	
	委員	石井希典	
4 会議出席者			
職名	氏名	職名	氏名
教育次長	石井雅裕	教育次長	岡林敏隆
学校教育部長	奥橋健介	生涯学習部長	小坂正樹
教育企画総務課長	小林芳由	こども企画総務課長	藤井勝
地域子育て支援課長	藤原恵子	幼保運営課長	福田広志
事務局(教育企画総務課課長補佐)	井本浩行	事務局(教育企画総務課副主査)	中村陽子
5 議題及び結果			
なし			
6 教育長等の報告 [令和2年10月10日(土)～令和2年11月13日(金)]			
10/14	教育長学校訪問	教育企画総務課	
10/15	教育長学校訪問	教育企画総務課	
10/21	教育長学校訪問	教育企画総務課	
10/24～25	自然体験リーダー養成講座 step2	地域子育て支援課	
11/9	教育長学校訪問	教育企画総務課	
片山委員	○ 学校訪問をまた再開されているようなので、コロナ禍でどのような状況か。これからまた冬に向かう中で、何か対策とか学校のほうで困っていることとか、聞かれていけば教えていただきたい。		
教育長	○ 事業報告のとおり4校訪問してきたので、順次お話をしていきたいと思う。まず、10月14日に行った興除小学校である。 本当に学校の清掃が行き届いていて、靴もよく揃っている。ごみも落ちていない。清潔な中で授業・教育活動が行われているなということを感じた。 この地域の子どもたちは、近所にお祖父さんお祖母さんが住んでいるという家庭が多く、非常に素直に育っているということで、羨ましくも思っているというこ		

とを校長は話していた。家庭の教育力は大きいということであった。

教員の育成という面では、授業を通して授業改善を目指して教員を育てていくということで、子どもが主体的に学習できる授業づくり、そういったものを目指しているとのこと。校長の工夫としては「授業改善だより」という便りを作成して教員に渡しているとのことであった。教員の授業を見て思ったことを内容にしたものである。興除小学校長は、岡山大学附属小学校にも勤務した経験のある方なので、そういったことから特に努力をされているなというふう思った。

それから、興除中学校区には3つ小学校があるが、中学校区での連携がとてもよくできている。小学校は東疇、興除、曾根であるが、例えば授業の進度をそろえたり、お互いの授業を見合ったり、そしてすぐにいい所は取り入れているということであった。また、中学校の教員が小学校によく出向いて授業を見ているということも言われていた。

通常、一つの学校で、パソコン内で共通のフォルダを共有するものであるが、それを中学校区で作って、それを上手に共有しているということも言われていた。

コロナ禍の影響については、この10月の時点であるが、全国的にだんだんと感染者が少なくなっていたということもあって、若干危機感が薄れてきている児童もいるのだというような話をされていた。それでも学校としては、例えば運動会の綱引きも非常に間隔を取って、少人数で綱引きを行うとか、そういう工夫をしながら、何とかいい思い出を残してあげているのではないかなということを感じた。教員にとっては、消毒等はやはり毎日のことであるので、しんどいなというお話をされていた。

続いて、翌日行った幸島小学校であるが、非常にここも落ち着いた雰囲気、またきれいな学校であった。学力向上のため今考えているのは、とにかく家庭でのゲームの時間を減らすというのを一番に上げられていた。学校全体としては国語力を高めることに力をいれている。読解力であるとか、言語理解であるとか、そういう国語力を高めるということを主眼に置いて研究をしているとのこと。本読みもしっかりしようということでも頑張っているということであった。

ただ、これはどこの学校でも言えることかもしれないが、地域も学校も、勉強も大切だが運動でしっかり体を鍛え、体力をつけるということも大切にてもらいたいとの地域の要望も多いということもあって、体力テストも上位のほうにいるということも言われていた。

不登校傾向の子どもはいるが、瀬戸の適応指導教室と併用して登校に繋げているということであった。

働き方改革については、声かけをまめにしているという話である。ここの校長は中学校の出身の方であるが、今、義務教育学校移行に向けているんな作業をしているが、小学校・中学校の文化の違いというのをものすごく感じており、教職員も同様に感じているとのことであった。それをいい方向に持っていきたいのだということも言われていた。特に異学年同士のつながり、これを大切にしていけば、スムーズに行けるのではないかなということであった。

それから、コロナ対策の関係では、修学旅行も本当は県外に行きたかったということで、子どもたちもそう思っていたが、やはり不安は拭えないということで、保護者の強い希望が優先され、県内の1日遠足に変更したということであった。

続いて、政田小学校であるが、ここも学校全体がきれいで、よく整っているなというのを感じた。

学力向上については、授業をしっかり研究して、授業改善を行うということで頑張っているが、以前は学年2クラスであったのが今は1クラスになっており、その中で、いわゆるOJTで、校内で何とかしようとしても、なかなか難しい面があるという悩みを言われていた。

それから、不登校の子どもはいるが、この子は牛窓のフリースクールを利用しているとのことであった。このフリースクールは岡山市では登校扱いということ

にはなっていないのだが、そういった状況でも社会につながっているのはいいことであると思った。

生徒指導として大変なことは、ほとんどないということであった。

それから、ここは上南中学校区であるが、小学校は政田小学校と開成小学校の2校で、どちらも小さい学校である。

コロナ対策では、子どもたちの健康チェックが家庭でも学校の中でも毎日の積み重ねが大切であるが、なかなか大変だなというお話であった。

この校長も中学校出身であるが、小学校に来て特に思うのが、子どもの目がきれいだなということをおっしゃられていた。

それから、11月9日は灘崎小学校に行った。私は、教頭のとときに灘崎小学校の隣の彦崎小学校に勤めていたので、大体の様子は分かるが、まず、ここは灘崎中学校区全体として靴をそろえるということにもものすごく取組できて、これも学区内どこの学校へ行ってもきちんとそろえられているということである。これがいわゆる地域協働学校の取り組みでもあるようである。

学力向上は、先ほどもあったが、教員を育成することによって子どもたちの学力を上げていこうというような、そういう考えで取り組んでいる。

岡山市教育委員会の教育研究システムの中で、各ブロックで教科の研究を順番にやるというのがあるのだが、今回理科の研究が当たっているとのことであった。それから4、5、6年は一部教科担任制のようなものを取り込んで、例えば社会を1人の先生が全部見るというので、その時間数だけほかの教科担任に見てもらおうというような、そういうものもある。

ここも、低学年、中学年、高学年の3部会で動いているというような形で研究をしている。

それから、メディアコントロールを養護教諭の方が中心になって進めていて、これは中学校区でも取り組んでいることであるが、これで家庭での生活の仕方をしっかり見ていきたいというようなお話をしていた。

コロナ禍の影響で、話合いの活動や、グループ学習がなかなかできないのではないと言われるけれども、十分気をつけた上で、距離も取ったりしながら、なるべく必要な活動を外さないように頑張っているのだというような話もされていた。

以上である。

片山委員

- いずれの学校も学力向上に向けて、授業改善であったり、若手の先生の育成であったり、いろいろご努力されているのだということがよく分かった。

あと、学力の向上とゲームの時間の削減ということが非常に影響する関係になっているということをおっしゃったことで、最後の灘崎小学校のメディアコントロールを養護教諭の先生が中心になって行われるという意味では、先生はどうしても学力とか、そういった教科教育とか生徒指導、いろいろあるかと思うので、そういう多職種の先生との連携で、保健室の先生とうまく力を分け合っている指導に向けていただければ、きっと子どもたちもいろんな先生から習うこと、教えていただくことで、少し気づきが違う視点もあったりするのかなというふうに感じた。

河内委員

- 報告の中で1つ、政田小学校の不登校の子どもが牛窓のフリースクールに行っていて、登校扱いになっていないというのがちょっと気になった。どんなフリースクールに行っているのか分からないが、岡山市は広いので、居住地によっては市外と近いところがあったりする。それから適応指導教室も市内に十分あるわけではないので、そういった意味で牛窓のフリースクールに通われているのかなと思う。これは、単に岡山市外だから登校扱いにならないというのか。今通われているフリースクールと何らかの話合いをしたり、教育委員会にそのことを連絡したり、どういう連携をされているのか。その牛窓のフリースクールというのがどういうものかが分からないので、一概に言えないが。

教育長

- 校長は、指導課にその子が牛窓のフリースクールへ通っているということは当

石井委員	<p>然伝えられている。これは、牛窓が近いということだったと聞いている。岡山市では今、2か所しかいわゆる出席扱いになるフリースクールがないということで整理をしているので、今後、その牛窓のフリースクールがどういったところなのかしっかり調べて、出席扱いにできるものであれば、それはいいと思うが、またこれは今後の宿題ということで考えていきたいと思う。</p> <p>○ 感想になるが、コロナ禍の状況も、10月と今現在はまたちょっと状況が変わってきているところもあると思うが、教育長が言われたとおり、小さいところの積み重ねをしておくことだけでも、意識面でもかなり違ってくるし、習慣化されていると、それが当たり前でできることもあると思うので、ぜひ継続して基礎的な、当たりの対策をしていただきたいというふうに思ったところが1点。</p> <p>あと、若手の先生方の育成というところも話が出てきたと思うが、ITを活用してほかの学校の授業が見られるとか、そういうところも、いろいろ費用等の制約があると思うが、今後はすごく利用価値が先生方にとっても出てくる場面があるのではないかなというふうに思った。急に今どんどん進んでいっているの、なかなか難しいところがあると思うが、ぜひご教員間でもITを活用いただきたいというふうに思った。</p>
教育長	<p>○ ICTの問題で、若い人は本当に楽に取り入れられているというか、抵抗感なくやっているみたいであるが、それでどんどんやってほしいと思うが、いわゆるICTを使うことが目的になって、本来授業で押さえないといけないことは何かとか、子ども同士がどういう活動をすればいいのかとか、そういった授業の本質の部分を押さえ切れずに、ただ機械を使うということだけが目的になってしまうのが怖いので、そのあたりは今、そういう研究もしているの、間違えることがないようにしていきたいと思う。</p>
全委員	<p>よろしいか。</p> <p>○ 〈なし〉</p>

7 議事の概要

教育長	○ ただいまから11月の岡山市教育委員会定例会を開会する。
全委員	本日の傍聴希望者は1人である。入室してもらってよろしいか。
教育長	○ (承認)
全委員	○ 日程第1、会期について、本日一日限りとしてよろしいか。
教育長	○ (承認)
教育長	○ 日程第2、こちらに10月の定例会の議事録がある。順次ごらんいただいて問題がなければご署名をお願いします。
教育長	日程第3、事業報告をご覧いただいて、何か質問があるか。 (会議録6「教育長の報告」に記載)
全委員	○ では、次の議事に入る前に、会議の公開、非公開についてお諮りをする。
教育長	日程第4の報告第22号から第30号は、教育事務に関する議会での議案等についての市長への意見の申出に関する事項として、会議規則第7条第1項第3号に該当するため、非公開としたいと思う。委員の皆さん、いかがか。
全委員	○ (承認)
教育長	○ それでは、日程第4の報告22号及び30号は、非公開と決定する。 ここからは、すべて非公開となるため、関係者以外は退席願う。

傍聴の状況

報	道	1名
一	般	0名

令和2年11月 岡山市教育委員会定例会（非公開） 会議録

1 開催日	令和2年11月24日（火）		
2 開会及び閉会	開 会	14時23分	
	閉 会	16時09分	
3 出席委員	教 育 長	菅 野 和 良	
	委 員	妹 尾 直 人	
	委 員	片 山 美 香	
	委 員	河 内 智 香	
	委 員	石 井 希 典	
4 会議出席者			
職 名	氏 名	職 名	氏 名
教育次長	石 井 雅 裕	教育次長	岡 林 敏 隆
学校教育部長	奥 橋 健 介	生涯学習部長	小 坂 正 樹
教育企画総務課長	小 林 芳 由	教育給与課長	今 村 正 樹
教育給与課課長代理	澤 谷 好太郎	就学課長	畑 克 己
指導課長	谷 岡 哲 郎	指導課教育支援担当課長	渡 邊 裕 一
教育研究研修センター所長	怒 田 眞由美	生涯学習課長	湊 田 裕 之
中央図書館長	宮 本 嘉 彦	こども企画総務課長	藤 井 勝
地域子育て支援課長	藤 原 恵 子		
事務局（教育企画総務課課長補佐）	井 本 浩 行	事務局（教育企画総務課副主査）	中 村 陽 子
5 議題及び結果			
報告第 22号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承	認
報告第 23号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承	認
報告第 24号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承	認
報告第 25号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承	認
報告第 26号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承	認
報告第 27号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承	認
報告第 28号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承	認
報告第 29号	専決処理の報告(市議会の議決を経るべき議案の原案への同意について)	承	認
報告第 30号	専決処理の報告(専決処理の報告について)	承	認